

軽くて強い新しいタイプのシカ柵をご存知ですか？

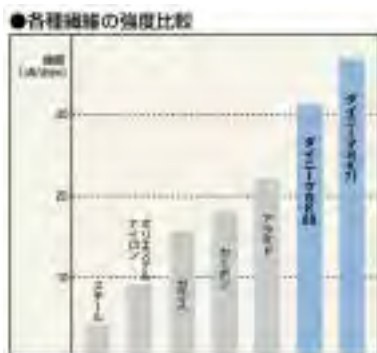


ダイニーマ®製獣害防止柵は、東洋紡績(株)と東工コーセン(株)が共同開発した新しいタイプのシカ柵です。柵のシカ等野生動物による切断を防ぐため、従来のシカ柵はスチール線を入れるのが常識でした。ダイニーマ®製獣害防止柵の最大の特徴は、このスチール線の代わりに超高強度繊維のダイニーマ®を採用しました。これにより、「**軽くて切れにくい**」商品が開発されました。

ダイニーマ®製獣害防止柵の3つの特徴

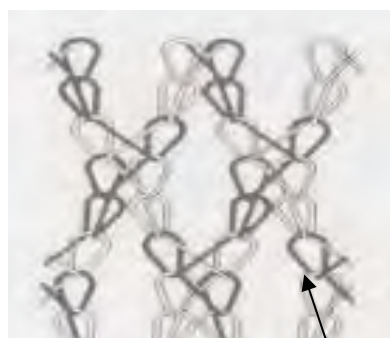
防弾チョッキに使われている繊維、ダイニーマ®を採用

東洋紡績が製造するダイニーマ®はあらゆる高機能繊維の中で最も軽い超高強度です。スチール線と比べ6倍の引っ張り強度を持ちます。ダイニーマの強さの証明は、防弾チョッキに多く使用されていることから明らかです。また繊維100%の柵なので**従来柵比30%以上の軽量化**を実現しました。



安全ネットで認められているラッセル編みを採用

工事現場で使われている安全ネットは物が落下しても破れないようラッセル編みで作られています。ダイニーマ®製獣害防止柵も**動物の衝突や落石でも破れないようラッセル編**を採用しました。ラッセル編は、衝撃吸収性に優れ破れにくい編み方なのです。



ラッセル編み拡大図

ネットを構成しているこのループが衝撃を吸収します

柵の性能を最大限発揮するためにタテ縞模様を採用

柵の設置は、大変な労力を要します。また、適切な設置方法でないと柵本来の効果を発揮できません。繊維製柵は若干のたるみがあることでネットの性能が最大限に発揮できるのです、1mおきに色を変え、最適なハリ具合を**簡単で確実に実現**できるように工夫されています。

